

1 委員会審議経過

【内閣委員会】

(1) 審議概観

〔国政調査等〕

第136回国会閉会後の9月10日、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査並びに国の防衛に関する調査を行った。

委員会においては、一般職の職員の給与等についての報告及び給与の改定についての勧告に関する件について人事院総裁から説明を聴いた後、同件等について質疑が行われた。

(2) 委員会経過

○平成8年9月10日（火）（第136回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 一般職の職員の給与等についての報告及び給与の改定についての勧告に関する件について弥富人事院総裁から説明を聴いた後、同件及び沖縄米軍基地の整理縮小問題等について中西総務庁長官、梶山内閣官房長官、臼井防衛庁長官、内閣官房、人事院、防衛庁、防衛施設庁及び総務庁当局に対し質疑を行った。

【厚生委員会】

(1) 審議概観

〔国政調査等〕

第136回国会閉会後の8月2日、社会保障制度等に関する調査のうち、病原性大腸菌O-157による食中毒等に関する件について調査を行った。まず、O-157による食中毒への対応について厚生大臣から報告を聴いた後、堺市における集団発生の原因究明及び対策実施状況、伝染病予防法の適用問題、学校給食の衛生管理対策、治療法の開発状況等について質疑が行われた。

なお、第136回国会において衆議院で継続審査とされた臓器の移植に関する法律案（第129回国会衆議院議員提出）は、第137回国会で衆議院が解散されたことにより、同院において審査未了となった。

(2) 委員会経過

○平成8年8月2日（金）（第136回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 病原性大腸菌O-157による食中毒等に関する件について菅厚生大臣から

報告を聴いた後、同大臣、厚生省、文部省及び農林水産省当局に対し質疑を行った。

【決算委員会】

(1) 審議概観

〔平成6年度決算外2件の審査〕

平成6年度決算及び国有財産関係2件は、第136回国会（常会）の召集日である平成8年1月22日に提出された。このうち国有財産関係2件は、同日、委員会に付託され、6年度決算については、8年5月15日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑を行った後、同日、委員会に付託された（6年度決算の概要については『第136回国会参議院審議概要』97ページ及び310ページ参照）。

委員会においては、第136回国会の8年5月15日、大蔵大臣から平成6年度決算外2件の概要説明を、会計検査院長から平成6年度決算検査報告及び平成6年度国有財産検査報告の概要説明を、それぞれ聴取した後、同国会閉会後において、全般的質疑2回、省庁別審査4回が行われた。

第136回国会閉会後に行われた質疑の主な内容は、①決算の早期提出の可能性、②検査官の任命同意に関する衆議院優越規定の見直し、③バランスシートから見た我が国財政の状況、④農業者年金における不適正支給と年金財政の悪化、⑤苦東・むつ小川原開発の将来見通し、⑥消費税の滞納増加に対する対策、⑦特別会計における多額の不用額の発生原因、⑧高齢者雇用関係各種助成金の予算と実績の乖離の要因、⑨いわゆる官官接待など国庫補助事業における食糧費の不適切使用に対する適正化策、⑩旧国鉄債務の現状と今後の処理見通し、⑪科学技術関係予算に関する事後評価の必要性、⑫ODAをめぐる談合の防止対策、⑬財政赤字に関する実態開示の必要性、⑭中海干拓事業の見直し、⑮医療費審査の充実対策、等である。

(2) 委員会経過

○平成8年6月20日（木）（第136回国会閉会後第1回）

○理事の補欠選任を行った。

○平成6年度決算外2件について久保大蔵大臣、菅厚生大臣、中西総務庁長官、倉田自治大臣、塚原通商産業大臣、亀井運輸大臣、中尾建設大臣、梶山内閣官房長官、池田外務大臣、鈴木国土庁長官、岩垂環境庁長官、岡部北海道開発庁長官、中川科学技術庁長官、矢崎会計検査院長、内閣法制局、大蔵省、厚生省、自治省、人事院、総務庁、通商産業省、建設省、会計検査院、農林水産省、内閣官房、外務省、経済企画庁、運輸省、消防庁、